はばたけ21世紀

いきいき男女共同参画

男女（みんな）の多様性を生かし尊重する社会をめざして

飯山市では、飯山市企業人権教育推進協議会（参加企業62社）と共催で、年6回の人権教育講座を毎年開催しており、人権に関するさまざまなテーマを題材に、午後4時～5時までの1時間で講演を行い、年々企業からの参加者も増えてきています。

その中で、信州大学教育学部教授　松岡英子さんの「男女（みんな）の多様性を生かし尊重する社会をめざして」と題した講演の一部をご紹介します。

信州大学教育学部教授　松岡英子さん

●これからの男女共同参画

社会経済情勢が非常に変化し、少子高齢化、日本全体で労働力が足りないと言われています。女性は家庭というような価値観、ライフスタイルが変わってきました。非正規労働の増加で賃金が上がらないということも関わって経済が停滞し、不足する労働力を補う一つの方法に女性の活躍による活性化があります。

女性が単に労働人口を補うだけでなく、今まで男性が中心になって、県や市や企業を運営していたものに、女性という今までと違う視点を入れることで、その集団の活性化につながるのではないでしょうか。

女性がさまざまな分野で活躍して、新しい発想によるイノベーションを促進し経済を活性化させる一つの方法としてポジティブアクションがとても有効です。信州大学の例として、「同じ能力ならば女性を採用する」ということを宣言しました。今までだと、「同じ能力なら男性」でしたが、女性だけを採る募集をしました。女性限定公募、かなり反対がありましたがそこまでしないと女性の教員は増やせません。現実的にあまりにも男女数が違いすぎるので、一定程度になるまで限定的に採るというようなことも必要かもしれません。

2020年に社会のあらゆる分野で指導的地位に女性が占める割合を30%にすると国は宣言していますので、そのためには女性の能力を高めていかなければなりません。能力が低いのに採用することはあり得ませんから。それに見合った資質を持っている女性が指導的立場に立てるということは、そういう人を養成するということも大事になってきます。

ポジティブアクションは逆差別ではないかということが信大でも言われましたが、女性優遇の措置も違法ではないことが男女雇用機会均等法のなかで定められています。

少数派割合がどのくらいだとその社会が活性化するかという研究の中で、現在賛同の多い「カンター理論」では、組織の少数派を占める割合が30%必要であると言われています。

性別だけでなく、年齢や国籍などさまざまな多様性がありますが、多様な人材を活用して、個性や能力などを活かしていくことが組織経営において非常に重要です。その手始めが「男女共同参画」なのではないでしょうか。多種多様な風を入れて日本社会を活性化させましょう。

© 段丹映子　無断転用を禁ず

ランドセル

人権政策課男女共同参画係
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
（内線 332）
E-mail：
jinken@city.iiyama.nagano.jp

いいやま女性センター未来
飯山市大字飯山 1431
電話・FAX：0269-62-0543
E-mail：
center-mirai@city.iiyama.nagano.jp

15. 3
No.164

平成26年度　いいやま女性センター未来

第二回運営委員会開催報告

去る2月25日㈬に、いいやま女性センター未来の学習室において、平成26年度第二回運営委員会が開催されました。

報告および協議事項については次のとおりです。

一、平成26年度事業実績報告及び決算見込みについて

二、平成27年度事業計画について

協議事項に対しての意見等はありませんでしたが、平成27年度に計画しておりますキャリアアップ講座（資格取得講座）で、新たに「調剤薬局事務講座」を計画した事について、高い期待の声がありました。

働く女性、働きたい女性を支援するため、場を設け、現役世代が参加しやすいように配慮しながら進めていきたいと思っています。

運営委員の任期は2年で、平成27年3月31日をもって終了します。委員の皆さんには、いいやま女性センター未来の運営にあたり、積極的なご意見、ご指導をいただきあがとうございました。新年度も、新たな委員の皆さんを迎え、利用がますます活発になるよう余暇活用も充実し、女性が自ら学び行動し社会参画していくよう進めていきます。

くらしのセミナー

羊毛フェルトマスコットづくり講座　開催報告

去る2月19日㈭に、いいやま女性センター未来で「羊毛フェルトマスコットづくり講座」が開催され、12名の受講生が講習を受けました。

羊毛フェルトとは、羊毛を束ねたり丸めたりしたものに、フェルディングニードルと呼ばれている先端がささくれている針でつつく事で、繊維を絡めながら任意の形に成形できる手芸の一種。ニードルフェルトとも呼ばれています。

受講生は、先生に教わりながら、さまざまな色の羊毛を組み合わせて干支ひつじを作りました。

この講座は2回あり、3月6日㈮にも、お雛さまを作りました。できあがったかわいいマスコットを部屋に飾れば、何か心が優しい気持ちになれそうですね。

～受講生の感想～

羊毛フェルトとはどういうものか知りたかった。

短時間でかわいらしいものができて良かった。

元気をもらいました。

見た目と違い技術もいるしむずかしかった。

いいやま女性センター未来を利用してみませんか

女性センター未来は、飯山市在住・在勤の女性であれば、どなたでも利用できます。

利用方法など、詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

いいやま女性センター未来（☎62-0543）